

桜十字八代リハビリテーション病院を 受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

倫理審査承認番号	MM-00006
研究課題名	粒子状物質の構成成分による院外心停止およびその発症メカニズム
研究責任者	副院長 小島 淳
他の研究機関および各施設の研究責任者	東邦大学医学部 社会医学講座衛生学分野 講師 道川 武紘 東邦大学医学研究科 循環器内科学 池田 隆徳 富山大学医学部医学科 医療統計学講座 米本 直裕 国立循環器病研究センター 心臓血管内科 田原 良雄 国立環境研究所 地域環境保全領域 高見 昭憲
本研究の目的	現代社会において深刻な健康問題となっている粒子状物質の影響について理解を深めることである。具体的には、観測データを用いて粒子状物質（PM2.5 およびPM10-2.5）の汚染状況を確認し、院外心停止に対して疫学的な評価を行う。さらに粒子状物質の構成成分にも着目する。化学組成から特にPM2.5の起源を特定し、産業活動や交通などがPM2.5汚染に与える影響を理解することで、効果的な環境政策の策定に寄与するとともに、疾患発症や病態進行のメカニズムについても新たに検討することである。
調査データ収集期間	2005年1月から2030年12月
研究の方法	○対象となる患者さま 2005年1月1日から2030年12月31日までに全国で院外心停止含めた循環器疾患で入院された方 ○利用する情報 全国ウツタインレジストリーデータベース 環境省の大気環境データベース
個人情報の取り扱い	利用する情報は、患者氏名、IDなど個人情報がすべて削除され、個人が特定できない状態にしたデータを取り扱います。
試料/情報の他の研究機関への提供及び提供方法	利用する情報は、個人が特定できない状態にしたデータを使って解析します。
利益相反	本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業はありません
お問い合わせ先	0965-32-2777（代表） 担当者：副院長 小島 淳